

ライフステージに応じた経済的支援制度の見える化実施業務
公募型プロポーザル提案書評価基準

評価項目（着眼点）	点数	係数	配点
1 業務全体の理解度			
本業務の目的を十分に理解した上で、目的に沿った内容が提案されているか。	5	2	10
2 サイト制作に係る項目			
①サイト構成案が分かりやすく、見やすいものとなっているか。	5	4	20
②ライフステージに応じた経済的支援制度の情報が盛り込まれているか（種類の観点）。	5	2	10
③②の情報（経済的支援制度の内容）はわかりやすいものとなっているか。	5	4	20
④事業者独自の創意工夫による提案が行われているか。	5	2	10
3 WEB広告に係る項目			
①クリエイティブ案が分かりやすく、見やすいものとなっているか。	5	4	20
②ターゲティング案が業務のターゲットに合致しており、成果目標を達成する上で適当か。	5	4	20
③提案内容にユーザーの行動（サイトの閲覧等）を促進し、成果目標を達成する独自の工夫があるか。	5	2	10
④事業者独自の創意工夫による提案が行われているか。	5	2	10
4 実施体制			
①責任者、役割分担等が具体的に示され、県の依頼に応じて即時の協議ができる体制となっているか。	5	1	5
②本業務を確実に実施できるスケジュールとなっているか。	5	1	5
5 実績			
同種業務の経験や知見が豊富であり、本業務を確実にかつ効果的に遂行する十分な実績を有しているか。	5	1	5
6 経費内訳			
①経費の内訳が明確であり、妥当性があるか。	5	2	10
②複数事業者の提案がある場合、金額に優位性があるか。	5	1	5

※最低基準は次のとおりとする。

選定委員会の委員による評価結果の合計が、満点（160点×委員数）の6割に満たない提案は、選定しない。